

# 守ろう、海と魚の未来

大きさが揃い、量が安定しない、混獲等の理由で市場に出荷されない魚＝“未利用魚”。これを有効活用しようという動きが国内で広がっています。限りある水産資源の有効活用することを通じた持続可能な漁業と食の循環についてお話しします。

2023  
**12.14** | Thu  
13:30～15:45 (予定)

(13:00～ 開場及び Zoom 入室可)

※終了後、会場にて名刺交換等交流時間あり(自由解散・30分程度)。

対面&オンライン

ハイブリッド開催

対面  
定員 **50** 名 / オンライン (zoom)  
**300** 名

参加  
無料

対面会場：新潟食料農業大学 新潟キャンパス  
(新潟市北区島見町 940)

## セミナープログラム

### 第1部 講演

#### 『海洋ごみ削減と未利用魚の利活用』

一般社団法人 Smile Story

代表理事 綱本 麻利子 氏



ゴミ拾いのワールドカップである『スポ GOMI』日本代表に輝いた、Smile Story 綱本代表理事にご登壇いただき、地域を巻き込んだ海洋ごみ削減の取り組みや、国内の総水揚げ量のうち行き場を失っている30%の未利用魚の利活用についてご講演いただきます。



#### 【一般社団法人 Smile Story について】

海岸清掃活動を通じて、地域の海・川を守る活動に取り組んでいます。同活動に共感した地元新川漁港の漁師さんたちから、子ども食堂のためにと未利用魚の提供を受けるようになった同法人は、次のステップとして、魚のあらを堆肥化し、耕作放棄地にて無農薬・無化学肥料の野菜を育てる活動も始めています。

### 第2部 パネルディスカッション

#### 『フードロスの削減：未利用魚の活用 —「食べる」だけではない?!—』

第1部ご講演講師も交え、水産資源活用に関する意見交換を行います。本学教員から、おいしく有効活用する以外にも、フードロス削減につながる新たな活用方法(理活性物質や機能性成分など新規有用物質(抗菌物質、酵素阻害剤など))の研究についてご紹介するほか、本学学生によるプレゼン(学生ビジョンコンテスト応募作品)も行う予定です。

ファシリテーター / 新潟食料農業大学 食料産業学部 社会連携推進室長 教授 武本 俊彦

登壇者 / 一般社団法人 Smile Story 代表理事 綱本 麻利子 氏

新潟食料農業大学 食料産業学部 食料産業学科 フードコース 教授 長島 裕二

アグリコース 教授 比良松 道一

ビジネスコース 教授 高力 美由紀

学生プレゼンテーション / ビジネスコース 3年 テーマ『低利用魚の活用 ～もったいないをなくして新潟を元気に～』 稲川 真奈、滝澤 歩侑香、櫻井 空美

※プログラム内容は、都合により事前の連絡なく変更になることがあります。予めご了承ください。

お申込み方法

申込みフォームからお申込みください。  
(下記 URL または右記 QR コードより)

お申込みフォーム URL

<https://forms.gle/jQtr18NCpxHgeCWx7>



申込み  
締切

2023  
**12.11** | Mon

※定員になり次第、締め切りとなります。